

2023年7月改訂（第1版）

調剤用剤
日本薬局方 塩化ナトリウム

貯法：室温保存

塩化ナトリウム「ヤマゼン」M

日本標準商品分類番号	
877190	
承認番号	16100AMZ01247
販売開始	1951年4月

有効期間：3年

3. 組成・性状

3.1 組成

有効成分	1g中 日本薬局方 塩化ナトリウム 1g
------	----------------------

3.2 製剤の性状

性状	無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末である。
----	-----------------------

4. 効能又は効果

〈経口〉

- 食塩喪失時の補給

〈外用〉

- 皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布
 含そう・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進

〈その他〉

- 医療用器具の洗浄

6. 用法及び用量

〈食塩喪失時の補給〉

塩化ナトリウムとして、通常、成人1回1～2gをそのまま、又は水に溶かして経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

〈皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布〉

通常、等張液として皮膚・創傷面・粘膜の洗浄・湿布に用いる。

〈含そう・噴霧吸入剤として気管支粘膜洗浄・喀痰排出促進〉

通常、等張液として含そう、噴霧吸入に用いる。

〈医療用器具の洗浄〉

生理食塩水として医療用器具の洗浄に用いる。

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

〈経口〉

9.1 心臓、循環器系機能障害のある患者

塩化ナトリウムを負荷することから心臓に負担をかけ、症状が悪化するおそれがある。

9.2 腎機能障害患者

塩化ナトリウムの過剰投与に陥りやすく、症状が悪化する恐れがある。

9.8 高齢者

減量するなど注意すること。一般に生理機能が低下している。

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.2 その他の副作用

〈経口〉

	頻度不明
大量投与	悪心・嘔吐等の消化器症状、高ナトリウム血症、うっ血性心不全、浮腫

18. 薬効薬理

18.1 作用機序

生体内に最も普遍的に存在する無機物質で、血清の無機成分の90%以上を占め、主として細胞外液にあって体液浸透圧の維持の主体をなすと共に、生体水分分布に係る主要な要因となっている。塩化ナトリウムは塩類作用を呈し、その吸収によって体液の浸透圧は上昇し、組織水分は体液中に吸収され組織代謝が亢進し、利尿作用を現す。塩化ナトリウムの欠乏はアルカローシス、痙攣、ときに筋肉の興奮を伴う嘔吐、異常発汗に基づく熱痙攣などの原因となり、また、アジソン病に似た脱力症状を起こすことがある¹⁾。

19. 有効成分に関する理化学的知見

一般的名称：塩化ナトリウム (Sodium Chloride)

分子式：NaCl

分子量：58.44

性 状：無色又は白色の結晶又は結晶性の粉末である。水に溶けやすく、エタノール(99.5)にはほとんど溶けない。

22. 包装

500g (ポリ袋)

23. 主要文献

1) 第18改正日本薬局方解説書(2021) 廣川書店

24. 文献請求先及び問い合わせ先

山善製薬株式会社 学術室

〒541-0045 大阪市中央区道修町2丁目2番4号

TEL 06-6231-1821 FAX 06-6231-1824

26. 製造販売業者等

26.1 製造販売元

山善製薬株式会社

大阪市中央区道修町2丁目2番4号